

ロックマン

強 度

トルク 29.4KN・cm
(3000kgf・cm)

許容荷重

2個使用 90KN(9.2t)
4個使用 90KN(9.2t)

開口耐力

1個当り 49KN(5.0t)

●高い信頼性

- 決められた締付け手順と締付けトルク(3,000kg・f・cm)を守れば、常に一定の強度確保ができます。
- ロックマン本体部は、熱間鍛造加工により、一体構造を形成しておりますので強靱です。
- ロックマンボルト、及びロックマンウスボルトの先端突起部は特殊加工により強固です。

●施工上の有利性

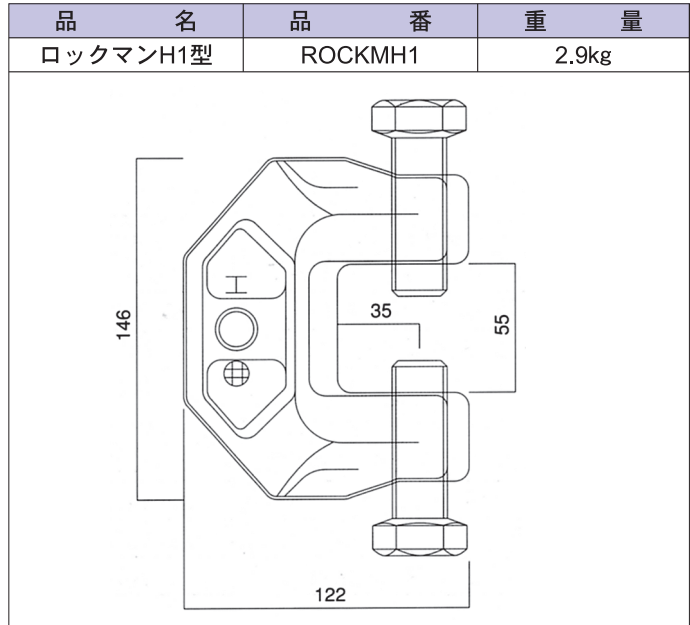
- ボルト締めによる組立作業ですから特別な技能は不要です。
- 溶接が不要ですから、天候に左右されることなく、しかも簡単に短時間で組立て、解体が可能です。
- 火気(ガス)を使用しない為、消化設備、また、溶接などの電気設備は不要です。
- 一職種で組立て・解体ができますので工程管理が容易です。

●広範囲な用途

- 建築工事における各種重仮設構造物(乗り入れ構台、作業足場等)に使用できます。
- 土木工事における各種重仮設構造物(仮設橋、トロッコ橋、作業足場等)に使用できます。
- その他各種重仮設構造物の組立てに使用できます。

●経済的有利性

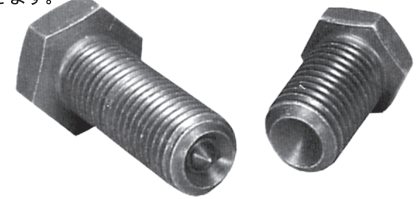
- ボルト締めによる組立て作業ですから、簡単かつスピーディーに作業ができ、工期の短縮が可能です。
- 組立て、解体時における電気、酸素等の消耗資材は不要です。
- 使用鋼材は、長尺のままの使用ができ、又解体時においても、締付けボルトを緩めるだけで解体でき、鋼材の再利用ができます。
- 鋼材の損傷は、ボルト先端部の喰込み跡のみですからリース部材の補修費が最小限ですみます。



特殊加工の高張力ボルト

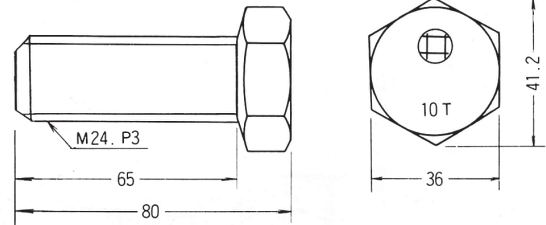
ロックマンにとってこの2種類のボルトが生命です。この2種のボルトによって、より強固な締付けができ、安全かつ、迅速な作業性を得ることができます。

ロックマンウスボルトNo.2013

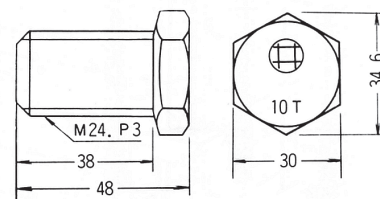


ロックマンボルトNo.2012

ロックマンボルト



ロックマンウスボルト



厚鉄板

品 名	品 番	厚み × 幅 × 長さ(mm)	重 量(kg)
厚鉄板19×3×6	ATP1936	19×914×1829	249
厚鉄板19×4×8	ATP1948	19×1219×2438	443
厚鉄板19×5×10	ATP19510	19×1524×3048	693
厚鉄板22×3×6	ATP2236	22×914×1829	289
厚鉄板22×4×8	ATP2248	22×1219×2438	513
厚鉄板22×5×10	ATP22510	22×1524×3048	802
厚鉄板22×5×20	ATP22520	22×1524×6096	1604
厚鉄板25×3×6	ATP2536	25×914×1829	328
厚鉄板25×4×8	ATP2548	25×1219×2438	583
厚鉄板25×5×10	ATP25510	25×1524×3048	911
厚鉄板25×5×20	ATP25520	25×1524×6096	1823